

卒業に必要な単位数

英語英米文学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2019年度以降入学者					
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考		卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	CLACOA	キリスト教科目	2	「キリスト教Ⅰ」〔2〕	
			2	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」〔2〕	なし
		上記以外	4		なし
	語学 (履修コースによる)		①22 ②20	①英語インテンシブ・コース選択者 ②2か国語履修コース選択者	32
学科専門	選択必修	I	2	合計 44 「R&R(入門ゼミ)」〔1〕、「基礎ゼミ」〔1〕 〈各研究入門〉 〈高度な英語科目、「英米文化専門講読」〉 「専門ゼミ A, B」〔1, 1〕「卒論ゼミ A, B」〔1, 1〕	
		Ⅱ-A	12		なし
		Ⅱ-B	6		なし
		Ⅲ	20		なし
		Ⅳ	4		
	選択			「海外短期研修」	
	卒業論文		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ-A	語学の履修 コースによる： ①44 ②46		「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、英語英米文学科 専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得し たもの	
合 計		124			

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です (p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています (p.70「外国人留学生の履修」参照)。
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」は pp.108～109を参照してください。

2016年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

2017・2018年度入学者

2021年度学生要覧を参照してください。

卒業に必要な単位数

日本語日本文学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2019年度以降入学者							
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考		卒業要件算入 の上限単位数	
全学共通	CL Aコア	キリスト教科目	2	「キリスト教Ⅰ」[2]			
			2	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[2]		なし	
		上記以外	4			なし	
	語学 (履修コースによる)		①10	①スタンダード・コース選択者		32	
			②16	②2か国語履修コース選択者			
③22			③インテンシブ・コース選択者				
学科専門	選択必修	I	2	合計 37	「R&R(入門ゼミ)」[1]、「基礎ゼミ」[1]		
		Ⅱ－A	12		〈各分野概論〉		なし
		Ⅱ－B	3		〈基礎科目群、「基礎論文演習」〉		なし
		Ⅱ－C	2		「ブレ専門ゼミ1～9」[各2]		4
		Ⅲ	14				なし
		Ⅳ	4		「専門ゼミA,B」[1,1]「卒論ゼミA,B」[1,1]		
	卒業論文		6				
	その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ／Ⅱ－A		語学 の 履 修 コースによる： ①63 ②57 ③51	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」		8
他学科専門科目など		他学科の開放科目のほか、共通科目、日本語日本文学科 専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得した もの					
合 計			124				

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です (p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています (p.70「外国人留学生の履修」参照)。
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」は pp.108～109を参照してください。

2017年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

2018年度入学者

2021年度学生要覧を参照してください。

卒業に必要な単位数

コミュニケーション学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2019年度以降入学者					
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考		卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	2	「キリスト教Ⅰ」[2]	なし
			2	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[2]	
		上記以外	4		なし
	語学 (履修コースによる)		①10	①スタンダード・コース選択者	32
			②16	②2か国語履修コース選択者	
			③22	③インテンシブ・コース選択者	
学科専門	選択必修	I	2	「R&R(入門ゼミ)」[1]、「基礎ゼミ」[1]	なし
		II	12		
		III	18	〈各分野概論、研究方法〉	なし
		IV	4		
	卒業論文		6	「専門ゼミⅠA、ⅠB」[1, 1] 「専門ゼミⅡA、ⅡB」[1, 1]	なし
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ-A	語学の履修 コースによる： ①64 ②58 ③52		「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、コミュニケーション学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
	合 計		124		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です (p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています (p.70「外国人留学生の履修」参照)。
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」は pp.108～109を参照してください。

2017年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

2018年度入学者

2021年度学生要覧を参照してください。

編入学者の卒業に必要な単位数

編入学者の卒業の条件は次のとおりです。学科、編入学年及び入学年度によってカリキュラム及び条件が異なりますので、自分が該当する1つの表だけを確認して下さい。科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に記載されています。

2年次編入学者	編入学後3年の間に以下の表に定める科目・単位を含む94単位を修得すること。
3年次編入学者	編入学後2年の間に以下の表に定める科目・単位を含む62単位を修得すること。

日本語日本文学科 2年次編入学者						
科目区分		科目群		単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学 共通	CL A コア	キリスト教科目		4	「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」[各2]	なし
		上記以外		2		なし
	語学			6		32
学科 専門	選択必修	I	—	合計 35		
		Ⅱ－A	12		〈各分野概論〉	なし
		Ⅱ－B	3		〈基礎科目群、「基礎論文演習」〉	なし
		Ⅱ－C	2		「プレ専門ゼミ1～9」[各2]	4
		Ⅲ	14			なし
		Ⅳ	4		「専門ゼミ A, B」[1, 1]「卒論ゼミ A, B」[1, 1]	
	卒業論文			6		
	その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		41	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
他学科専門科目など		他学科の開放科目のほか、共通科目、日本語日本文学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの				
合 計				94		

英語英米文学科 3年次編入学者					
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	CL Aコア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」(2)	なし
		上記以外	—		なし
	語学		—		32
学科専門	選択必修	I	—		
		Ⅱ－A	—		なし
		Ⅱ－B	6	〈高度な英語科目、「英米文化専門講読」〉	なし
		Ⅲ	—		なし
		Ⅳ	4	「専門ゼミ A, B」[1, 1]「卒論ゼミ A, B」[1, 1]	
	選択			「海外短期研修」	
	卒業論文		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		42	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、英語英米文学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			62		

日本語日本文学科 3年次編入学者					
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」(2)	なし
		上記以外	—		なし
	語学		—		32
学科専門	選択必修	Ⅰ	—		
		Ⅱ－A	—		なし
		Ⅱ－B	—		なし
		Ⅱ－C	—		なし
		Ⅲ	—		なし
		Ⅳ	4	「専門ゼミ A, B」 [1, 1] 「卒論ゼミ A, B」 [1, 1]	
	卒業論文		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		48	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、日本語日本文学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			62		

コミュニケーション学科 3年次編入学者					
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」(2)	なし
		上記以外	—		なし
	語学		—		32
学科専門	選択必修	Ⅰ	—		
		Ⅱ	—		なし
		Ⅲ	—		なし
		Ⅳ	4	「専門ゼミⅠ A、Ⅰ B」 [1, 1] 「専門ゼミⅡ A、Ⅱ B」 [1, 1]	4
	卒業論文		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		48	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、コミュニケーション学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			62		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です。(p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)
- ・3年次編入学者のみ「キリスト教Ⅰ～Ⅳ」に代えて「キリスト教関連科目」を履修することが認められます。(p.50「キリスト教関連科目」参照)

卒業に必要な単位数

国際交流学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2019年度以降入学者						
科目区分		科目群		単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目		2	「キリスト教Ⅰ」〔2〕	
				2	「キリスト教Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」〔各2〕	なし
		上記以外		4		なし
	語学 (履修コースによる)			①10	①スタンダード・コース選択者	32
				②16	②2か国語履修コース選択者	
				③22	③インテンシブ・コース選択者	
学科専門	必修			10	「導入演習」〔1〕、「研究入門」〔2〕、「基礎演習」〔3〕、「専門演習」〔4〕	
	選択必修	基幹科目		12		なし
		所属するプログラムの推奨科目	6	合計で 20単位 以上	国際協力、文化交流、人間環境プログラムのうち、所属するプログラムの推奨科目最低6単位を含む合計20単位以上を修得	なし
		所属するプログラムの科目				なし
	卒業論文			6		
	その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		語学の履修コースによる：		8
他学科専門科目など		①58				
		②52				
		③46				
合 計				124		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です (p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)。
- ・「卒業論文」に代えて、国際交流学科専門科目6単位の履修が認められる場合があります。アカデミック・アドバイザーと相談のうえ、所定の手続きが必要です。(p.125「「卒業論文」又は「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修方法について」参照)
- ・「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修が認められた場合、卒業に必要な「専門演習」の単位が2単位となります。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています (p.70「外国人留学生の履修」参照)
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」は pp.117～118を参照してください。

2016年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

2017・2018年度入学者

2021年度学生要覧を参照してください。

編入学者の卒業に必要な単位数

編入学者の卒業の条件は、次のとおりです。編入学年及び入学年度によってカリキュラム及び条件が異なりますので、自分が該当する1つの表だけを確認してください。

2年次編入学者	編入学後3年の間に以下の表に定める科目・単位を含む94単位を修得すること
3年次編入学者	編入学後2年の間に以下の表に定める科目・単位を含む62単位を修得すること

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に記載されています。

2年次編入学者						
科目区分		科目群	単位数		「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	4		「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」(各2)	なし
		上記以外	2			なし
	語学		6			32
学科専門	基礎演習		2			
	選択必修	基幹科目	8			なし
		所属するプログラムの推奨科目	6	合計で 20単位 以上	国際協力、文化交流、人間環境プログラムのうち、所属するプログラムの推奨科目最低6単位を含む合計20単位以上を修得	なし
		所属するプログラムの科目				なし
	専門演習		4			
	卒業論文		6			
	その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		42	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
他学科専門科目など		他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの				
合 計			94			

3年次編入学者					
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」（各2）	なし
		上記以外	—		なし
	語学		—		32
学科専門	選択必修		—		なし
	専門演習		4		
	卒業論文		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		48	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、国際交流学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			62		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です。(p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)
- ・3年次編入学者のみ「キリスト教Ⅰ～Ⅳ」に代えて「キリスト教関連科目」を履修することが認められます。(p.50「キリスト教関連科目」参照)
- ・「卒業論文」に代えて、国際交流学科専門科目6単位の履修が認められる場合があります。アカデミック・アドバイザーと相談のうえ、所定の手続きが必要です。(p.125「「卒業論文」又は「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修方法について」参照)
- ・「卒業論文」に代わる国際交流学科専門科目6単位の履修が認められた場合、卒業に必要な「専門演習」の単位が2単位となります。

卒業に必要な単位数

音楽芸術学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2019年度以降入学者					
科目区分	科目群	単位数	「該当科目名」[単位数] その他備考		卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	2	「キリスト教Ⅰ」[2]	なし
			2	「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[各2]	
		上記以外	4		
	語学（履修コースによる）		①10 ②16 ③22	①スタンダード・コース選択者 ②2か国語履修コース選択者 ③インテンシブ・コース選択者	32
学科専門	選択必修	1群	4	1群から4単位以上	なし
		2群	2	2群から2単位以上	なし
		3群	2	3群から2単位以上	なし
		4群	2	4群から2単位以上	なし
		5群	4	5群から4単位以上	なし
		6群	6	「基礎演習」[1]、「応用演習」[1]、専門ゼミⅠ～Ⅳを各1単位、合計6単位	
	卒業プロジェクト		6		
その他	教職に関する科目 選択必修ⅡーA	語学履修コースによる： ①62 ②56 ③50	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」		8
	他学科専門科目など		他学科の開放科目のほか、共通科目、音楽芸術学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの		
合 計		124			

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です（p.19「履修登録できる単位数の上限（CAP制）」参照）。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています（p.70「外国人留学生の履修」参照）
- ・編入学者の「卒業に必要な単位数」は p.133 を参照してください。

2018年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

卒業に必要な単位数

演奏学科では、以下の表の「科目区分」ごとの科目の単位を修得し、それぞれの「単位数」を満たすことが、卒業の条件です。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に掲載されています。

2017年度以降入学者						
科目区分		科目群	単位数		「該当科目名」[単位数] その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	CLACOA	キリスト教科目	2		「キリスト教Ⅰ」[2]	
			2		「キリスト教Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[各2]	なし
		上記以外	4			なし
	語学		8		英語科目2単位必修	32
学科専門	必修		1		「導入セミナー」[1]	
			2		「2年次修了公開演奏」[2]	
			4		「卒業公開演奏」[4]	
	選択必修	1群	24	合計 39		なし
		2群	6		「導入セミナー」を除く2群科目から6単位以上	なし
		3群	1		「2年次修了公開演奏」「卒業公開演奏」を除く3群科目から1単位以上	なし
		4群	2			なし
		5群	2			なし
		6群	2			なし
		7群	2			なし
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ		62		「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」 (FerrisPassport 成績照会画面での見方は p. 36)	8
	他学科専門科目など				他学科の開放科目のほか、共通科目、演奏学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			124			

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です（pp.19～20「履修登録できる単位数の上限（CAP制）」参照）。
- ・外国人留学生は、この表にかかわらず、「日本語科目」及び「日本事情に関する科目」について必修科目が定められています（p.70「外国人留学生の履修」参照）

2016年度以前入学者

2019年度学生要覧を参照してください。

2020年度以前編入学者

2020年度学生要覧を参照してください。

編入学者の卒業に必要な単位数

編入学者の卒業の条件は、次のとおりです。編入学年及び入学年度によってカリキュラム及び条件が異なりますので、自分が該当する表を確認してください。

2年次編入学者	編入学後3年の間に以下の表に定める科目・単位を含む94単位を修得すること。
3年次編入学者	編入学後2年の間に以下の表に定める科目・単位を含む62単位を修得すること。

科目区分ごとの全ての科目は開講科目表に記載されています。

2年次編入学者						
科目区分		科目群	単位数		「該当科目名」[単位数] その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学 共通	C L A コア	キリスト教科目	4		「キリスト教Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、Ⅳ」[各2]	なし
		上記以外	2			なし
	語学		6			32
学科 専門	選択必修	1群	2	かつ 合計 35単位 以上	1群から2単位以上	なし
		2群	2		2群から2単位以上	なし
		3群	2		3群から2単位以上	なし
		4群	2		4群から2単位以上	なし
		5群	4		5群から4単位以上	なし
		6群	5		「応用演習」[1]、専門ゼミⅠ～Ⅳを各1単位、合計5単位	
	卒業プロジェクト		6			
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		41	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8	
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、音楽芸術学科専門 科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの		
合 計			94			

3年次編入学者					
科目区分		科目群	単位数	「該当科目名」〔単位数〕 その他備考	卒業要件算入 の上限単位数
全学共通	C L A コア	キリスト教科目	4	「キリスト教Ⅰ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」〔各2〕	なし
		上記以外	—		なし
	語学		—		32
学科専門	選択必修	1群	—		なし
		2群	—		なし
		3群	—		なし
		4群	—		なし
		5群	—		なし
		6群	4	「専門ゼミⅠ，Ⅱ，Ⅲ，Ⅳ」〔各1〕	
	卒業プロジェクト		6		
その他	教職に関する科目 選択必修Ⅱ－A		48	「教育原理」、「教育思想」、「教育社会学」、「教育心理学」	8
	他学科専門科目など			他学科の開放科目のほか、共通科目、音楽芸術学科専門科目のうち、上記区分ごとの必要数以上に修得したもの	
合 計			62		

〈履修関連事項〉

- ・学期ごとの履修登録上限は24単位です。(p.19「履修登録できる単位数の上限 (CAP 制)」参照)
- ・3年次編入学者のみ(「キリスト教Ⅰ～Ⅳ」に代えて「キリスト教関連科目」を履修することが認められます。(p.50「キリスト教関連科目」参照)

人文科学研究科 博士前期課程

修了要件

本課程を修了するには、下記の(1)、(2) 全てを満たす必要があります。

- (1) 在学期間
2年以上在学すること。
- (2) 修得単位数等
 - ① 「修士論文指導」を含む所定の授業科目を30単位以上修得すること。
 - ② 修士の学位申請論文（以下「修士論文」という。）の審査及び最終試験に合格すること。

ただし、在学期間に関しては、特に優れた業績を上げた者については、大学院に1年以上在学すれば足りることとします（p.23参照）。

必修単位数については次のとおり定めます。

科目区分	単位数	備 考
選択必修Ⅰ群	4単位	
選択必修Ⅱ群	8単位	
選択必修Ⅲ群「修士論文指導」	4単位	
その他	14単位	上記以外の所属専攻専門科目及び上記区分ごとの必要数以上に修得した科目の単位
合 計	30単位	

修了要件

本課程を修了するには、下記の(1)、(2)全てを満たす必要があります。

(1) 在学期間

大学院に5年以上^{※1}在学すること。

※1 修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者については、その2年を含む。

(2) 修得単位数等

①「博士論文指導」を含む所定の授業科目を42単位^{※2}以上修得すること。

②博士の学位申請論文の審査及び最終試験に合格すること。

※2 修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者が、その課程と同種の専攻の博士後期課程に入学した場合は、その専攻の授業科目のうち30単位をすでに修得したものとみなします。

ただし、在学期間に関しては、特に優れた業績を上げた者については、大学院に3年（修士課程又は博士前期課程における在学期間を含む。）以上在学すれば足りることとします（p.23参照）。

また、必修単位数については次のとおり定めます。

2022年度以降入学者

科目区分	必修単位数
選択必修Ⅰ群	4単位
選択必修Ⅱ群	4単位
選択必修Ⅲ群 「博士論文指導」	4単位
合 計	12単位

2021年度以前入学者

2021年度大学院要覧を参照してください。

履修方法

各専攻所定の授業科目の履修方法

選択必修Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ群から履修することとします。詳細は開講科目表の履修方法欄を参照してください。各学期の履修科目については、履修登録までに指導教授の承認を得てください。

国際交流研究科 博士前期課程

修了要件

本課程を修了するには、下記の(1)、(2)を満たす必要があります。

(1) 在学期間

2年以上在学すること。長期履修学生は4年以上在学すること。

(2) 修得単位数等

- ① 「修士論文指導」または「修了レポート指導」を含む所定の授業科目を30単位以上修得すること。
- ② 修士の学位申請論文（以下「修士論文」という。）または特定の課題についての研究の成果（「修了レポート」2編）の審査及び最終試験に合格すること。

ただし、在学期間に関しては、特に優れた業績を上げた者については、大学院に1年以上在学すれば足りることとします（p.23参照）。（長期履修学生を除く。）

必修単位数については次のとおり定めます。

また、指導教授を変更した場合、変更前に修得した単位もグローバルゼーション研究演習に該当することとします。

2022年度以降入学者

「修士論文」選択者

	科目区分	単位数	備考
①	研究総論	2単位	履修する群と科目は指導教授の指示を受けてください。
②	「ジェンダー」関連科目から	2単位	
③	指導教授の「グローバルゼーション研究演習」	4単位	
④	指導教授が担当する「修士論文指導」	4単位	
—	その他	18単位	上記以外の国際交流専攻専門科目及び上記区分ごとの必要数以上に修得した科目の単位
合 計		30単位	

「修了レポート」選択者

	科目区分	単位数	備考
①	研究総論	2単位	履修する群と科目は指導教授の指示を受けてください。
②	「ジェンダー」関連科目から	2単位	
③	指導教授が担当する「修了レポート指導」	4単位	
④	「自分史の書き方・時代の見方」	2単位	
⑤	指導教授の「グローバルゼーション研究演習」	2単位	
—	その他	18単位	上記以外の国際交流専攻専門科目及び上記区分ごとの必要数以上に修得した科目の単位
合 計		30単位	

2021年度以前入学者

2021年度大学院要覧を参照してください。

修了要件

本課程を修了するには、下記の(1)、(2)全てを満たす必要があります。

(1) 在学期間

大学院に5年以上^{※1}在学すること。

※1 修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者については、その2年を含む。

(2) 修得単位数等

① 「博士論文指導」を含む所定の授業科目を42単位^{※2}以上修得すること。

② 博士の学位申請論文の審査及び最終試験に合格すること。

※2 修士課程又は博士前期課程に2年以上在学し、当該課程を修了した者が、当該課程と同種の専攻の博士後期課程に入学した場合は、その専攻の授業科目のうち30単位をすでに修得したものとみなします。

ただし、在学期間に関しては、特に優れた業績を上げた者については、大学院に3年（修士課程又は博士前期課程における在学期間を含む。）以上在学すれば足りることとします（p.23参照）。

また、(2)については次のとおり定めます。

2022年度以降入学者

科目区分	必修単位数	備考
「特別研究」科目	4単位	履修する群と科目は指導教授の指示を受けてください。
指導教授の「グローバルゼーション研究特別演習」	4単位	
指導教授又は指導教員が担当する「博士論文指導」	4単位	
合 計	12単位	

2021年度以前入学者

2021年度大学院要覧を参照してください。

音楽研究科 修士課程

修了要件

本課程を修了するには、下記の(1)、(2)全てを満たす必要があります。

- (1) 在学期間
2年以上在学すること。
 - (2) 修得単位数等
 - ① 「修士研究指導」を含む所定の授業科目を30単位以上修得すること。
 - ② 音楽芸術専攻においては修士研究（修士制作及び修士副論文、又は修士論文）の提出、演奏専攻においては修士副論文の提出及び修士演奏※に出演し、その審査及び最終試験に合格すること。
- ※ 修士演奏は修士学位審査演奏会の略称。

ただし、在学期間に関しては、特に優れた業績を上げた者については、大学院に1年以上在学すれば足りることとします（p.23参照）。

必修単位数については次のとおり定めます。

音楽芸術専攻

科目区分	単位数	備 考
選択必修Ⅰ群	4単位	
選択必修Ⅱ群	4単位	
選択必修Ⅲ群 「修士研究指導」	4単位	
その他	18単位	上記以外の音楽芸術専攻専門科目、他専攻の開放科目及び上記区分ごとの必要数以上に修得した科目の単位 ※ 演奏専攻専門科目「実技レッスン A,B」「特別実技レッスン A,B」の修了要件算入は、あわせて6単位を上限とする。
合 計	30単位	

演奏専攻

科目区分	単位数	備 考
選択必修Ⅰ群	4単位	
選択必修Ⅱ群	4単位	
選択必修Ⅲ群 「修士研究指導」	4単位	
その他	18単位	上記以外の演奏専攻専門科目、他専攻の開放科目及び上記区分ごとの必要数以上に修得した科目の単位 ※ 「実技レッスン A,B」「特別実技レッスン A,B」の修了要件算入は、あわせて9単位を上限とする。
合 計	30単位	